

2026年6月30日

秋田県立大学との農業分野における共同実証試験に向けた基本合意の締結について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、公立大学法人秋田県立大学（理事長 福田 裕穂）と、秋田県農業の課題解決に資する共同実証試験の実施に向けた基本合意を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当行の2025～2027年度中期経営計画の基本方針「地域資源の錬磨と高付加価値化」に基づき、農業の価値を磨き上げ、域外から事業、人、投資・消費を呼び込む新たな事業として、当行が主体となって農業経営の実践を目指すものです。実践に向けては、秋田県立大学の技術・知見および圃場・設備等を活用します。あわせてその過程で得られるデータ等を整理・分析し、生産性向上と収益力強化に役立つ知見の蓄積をはかります。この知見をもとに、県内農業者の皆さまへの伴走支援の高度化と取組み成果の波及を目指します。

また、実証試験にあたっては、スタートアップ企業やアグリテック関連企業等との連携可能性についても検討し、地域資源の高付加価値化と事業機会の拡大につなげてまいります。

記

1 基本合意の内容

秋田県農業の課題である「担い手の創出」、「農業経営体の経営力向上」に資する共同実証試験の実施に向け、その検討・準備に関する基本事項を定めたものです。

2 共同実証試験の概要（想定）

実施場所：秋田県立大学の圃場・関連設備 等

実施内容：稲作経営における低コストかつ省力で安定生産を実現する収益モデル

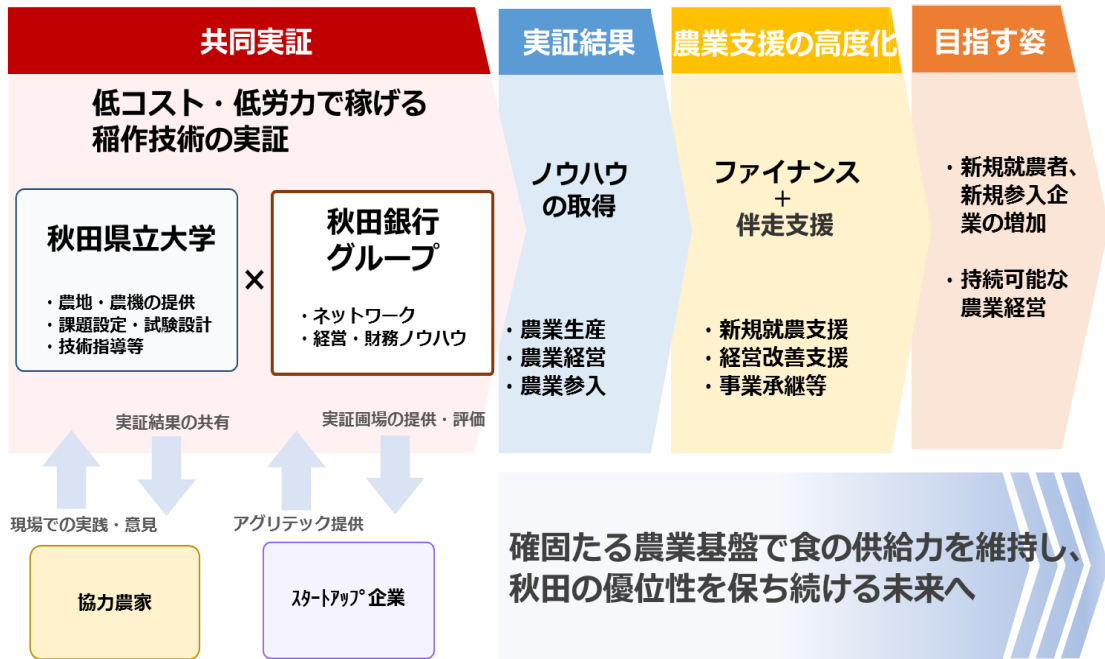
開始時期：2027年度をめどに開始予定

※実施内容の詳細は、今後の協議により決定します。

3 締結日

2026年6月30日（火）

4 共同実証の概要



(以 上)